

新規受託項目

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。
この度、下記項目につきまして、検査の受託を開始いたしますのでご案内申し上げます。

謹白



項目名

● FLT3遺伝子検査

(依頼コード No.13266)

受託開始日 2019年3月1日(金) 受付分より

急性骨髄性白血病(AML)において、受容体型チロシンキナーゼのひとつであるFLT3の活性型遺伝子変異が約30%の患者に認められ、AMLでのFLT3変異は予後不良因子として知られています。2018年12月より再発又は難治性のFLT3遺伝子変異陽性の急性骨髄性白血病の患者に対する分子標的治療薬として、FLT3チロシンキナーゼ阻害剤ギルテリチニブが国内販売されました。FLT3変異には遺伝子内縦列重複変異(FLT3-ITD)とチロシンキナーゼドメイン変異(FLT3-TKD/D835およびFLT3-TKD/I836)の2種類が存在し、ギルテリチニブは両変異に有効とされています。本検査はPCR法を用いてFLT3遺伝子のITD変異およびTKD変異の有無を検出するギルテリチニブのコンパニオン検査であり、ギルテリチニブの適応を判断するうえで有用です。

裏面に続きます

株式会社 **ビー・エム・エル**

本社：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-21-3
総合研究所：〒350-1101 埼玉県川越市的場1361-1
☎ 049(232)3131 FAX 049(232)3132

検査項目検索用
アプリ B-Book



Google play



Available on the
App Store



電子カルテはビー・エム・エル



受託要領

依頼(報告)コードNo.	13266(親) ----- (子)22480 判定 (子)22481 ITD変異 (子)22482 TKD変異
検査項目名	FLT3遺伝子検査
統一コード	8C071-0000-019-851
検査材料	血液、骨髄液
検体必要量	血液 : 2.0mL 骨髄液 : 0.5mL
容器	血液 : B-18(ヘパリンNa加血) 骨髄液 : X-2
検体の保存方法	冷蔵、開封厳禁
所要日数	4~14
検査方法	PCR法
基準値	判定 : 陰性 ITD変異 : 陰性 TKD変異 : 陰性
単位	なし
報告範囲(報告形式)	判定 : 陰性、陽性、判定不能 ITD変異 : 陰性、陽性、判定不能 TKD変異 : 陰性、陽性、判定不能
検査実施料/判断料	4200点/125点(血液学的検査)

【検査方法の参考文献】

Murphy K. M. et al.: J Mol Diagn 5, 96-102, 2003.